3D-COOL
DIGITAL CAMERA

カメラユーザーガイド

JP

1 各部のなまえ

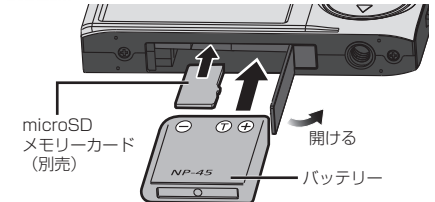
カメラ本体

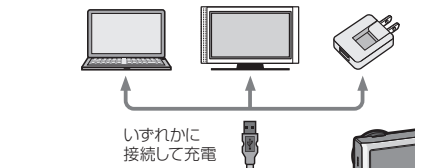
同梱品
カメラ本体
バッテリー（NP-45）
USBケーブル
ストラップ
カメラユーザーガイド（本書）

画面上のアイコン

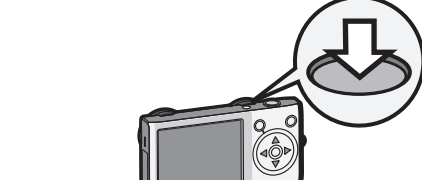
- 3D画像
- 2D画像
- HD動画
- VGA動画
- セルフタイマー
- 拡大/縮小
- DISP(情報)
- 3D再生
- 動画再生

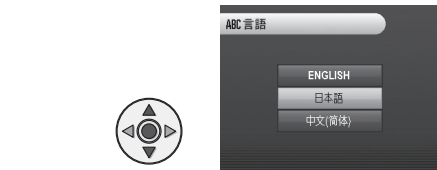
2 バッテリーを取り付ける/充電する

バッテリーとmicroSDメモリーカード（別売）を図のようにカメラに挿入します。

microSDメモリーカードとバッテリーは必ず正しい向きで挿入してください。誤った向きで挿入するとカメラの故障の原因となります。

カメラの電源が入っていない状態で、同梱のUSBケーブルをパソコン、テレビ、市販のUSB電源アダプターなどに接続してバッテリーを充電します。
（USB ケーブルでパソコンに接続したときにカメラの電源が入っていると、カメラは外部メモリーとして認識され、バッテリーの充電は行われませんので注意してください。）

充電中はカメラ本体のランプが赤色に点灯します。充電が完了するとランプが消灯します。

3 初期設定をする

電源ボタンを押してカメラの電源を入れます。初めて電源を入れたときは、カメラの初期設定画面が表示されます。

言語を設定する

▲▼ボタンを押して言語を選択し、OKボタンを押します。

日付と時刻を設定する

▲▼ボタンを押して日付と時刻を指定します。
◀▶ボタンで設定項目を移動できます。
設定が終わったらOKボタンを押します。

4 撮る

静止画を撮る

2D/3D切り替えボタン（）を押して撮影モード（2Dまたは3D）を切り替えます。
シャッターボタンを押すと写真が撮れます。

3D画像はMPOファイルで保存されます。MPOファイルはプリンターで印刷することはできません。印刷する写真は2D撮影モードで撮ってください。

動画を撮る

撮影メニューを表示して、動画撮影モードに切り替えます。
シャッターボタンを押して動画の録画を開始したり停止できます。

5 見る

カメラで見る

再生ボタン（▶）を押します。◀▶ボタンを押して前の画像または次の画像を表示できます。
動画を表示したときは、▲ボタン（▷）を押すと再生が開始します。

プリンターで印刷するときは
2D画像をカメラから取り出したmicroSDメモリーカードを、プリンターのカードスロットに挿入して印刷を開始します。
詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。

3Dテレビで見る

HDMIケーブルでカメラを3Dテレビに接続します。
再生ボタン（▶）を押してから、◀▶ボタンで3D画像を選択します。▲ボタン（）を押すと3Dテレビで再生が開始します。

3D画像（MPOファイル）はパソコンで見たり、プリンターで印刷することはできません。
詳しくは、本製品のホームページを参照してください。

6 消す

消す

削除する画像または動画を選択してから削除ボタン（）を押します。

▲▼ボタンを押して［キャンセル］、［一枚消去］、［すべて消去］を選択し、OKボタンを押します。

▲▼ボタンを押して［はい］を選択してからOKボタンを押すと画像が削除されます。

7 3Dを調整する

撮影モードで調整する

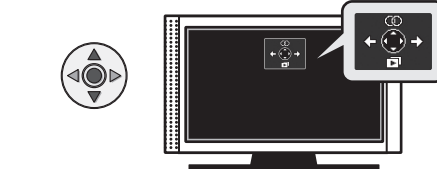
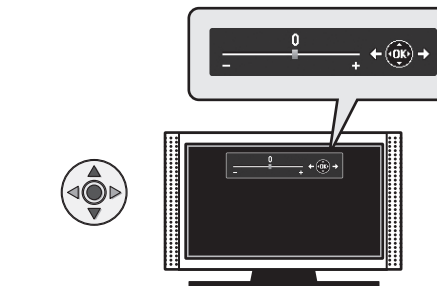
これから撮る画像に対し、左右画像のズレ量を変更します。

HDMIケーブルでカメラを3Dテレビに接続してから、撮影メニューで［3D視差調整］を選択します。

◀▶ボタンを押して3D画像の視差を調整し、OKボタンを押します。

再生モードで調整する

撮影済みの3D画像に対し、左右画像のズレ量を変更します。被写体の立体感や、背景の奥行き感を変更できます。

HDMIケーブルでカメラを3Dテレビに接続してから、再生ボタン（▶）を押して再生モードにします。
▲ボタン（）を押して3D画像の再生を開始します。ここでもう一度▲ボタン（）を押して、3D視差調整画面を表示します。▼ボタンを押すと、スライドショーモードになります。

◀▶ボタンを押して3D画像の視差を調整し、OKボタンを押します。

製品情報

撮影モードについて

2D/3D切り替え機能は画像撮影時のみ有効です。
2D/3D撮影時にデジタルズーム（×2、×3、×4）ができます。
撮影直後に画像が2秒間再生されます（クイック再生）。
セルフタイマーは10秒固定です。

記録画素数について

画像
L（4:3）：2560×1920（5M）
S（3:2）：2016×1344（2.7M）
W（16:9）：2560×1440（3.7M）

動画
HD（16:9）：1280×720
VGA（4:3）：640×480

再生モードについて

再生中に ▼（DISP）ボタンを押すことで、液晶モニター上の情報表示をオンまたはオフにできます。
再生メニューのスライドショーでは、3D画像は2D画像※として表示されます。
3D画像として再生するには、あらかじめ3Dテレビとの接続が必要です。
※左レンズで撮影した画像

メニュー項目

項目	撮影モード	再生モード
画像サイズ	●	
動画サイズ	●	
3D視差調整		●※
3D再生		●※
スライドショー		●
消去		●

※3Dテレビ接続時

セットアップメニュー

操作音をオフにすると、すべての音がオフになります。
省電力機能を有効にした場合、30秒で省電力モードに移行します。
自動電源オフ機能を有効にした場合、2分経過後にカメラの電源が自動的に切れます。
省電力機能と自動電源オフ機能の設定内容は、バッテリーの残量がなくなるかカメラの電源を切るまで保持されます。
テレビとHDMIケーブルで接続したときの映像出力（自動、50Hz、60Hz）を設定できます。

主な仕様

項目	仕様
データタイプ	3D画像：MPO（Multi-Pictureフォーマット）※ 2D画像：JPG（Exif2.3） 2D動画：AVI（720P）
センサー	1/3.2型 CMOS（×2）、有効画素数500万画素
焦点距離	4.76 mm（35mmフィルム換算36.3 mm）
F値	F2.8
シャッタースピード	1～1/2000秒
デジタルズーム	4倍
液晶モニター	2.5インチTFTカラー液晶 QVGA（約230,000ドット）
対応メモリーカード	microSD/SDHC
オートホワイトバランス	あり
自動露出	あり
セルフタイマー	あり
ミニUSBコネクター	あり
ミニHDMIコネクター	あり
大きさ	93.5×48.5×14.5 mm（幅、高さ、奥行き）
質量	90 g （バッテリーおよびメモリーカード含む）
動作温度	0～40 ℃
動作湿度	80%以下
対応OS	Windows XP/Vista/7、Mac OS X
出荷地域	日本

仕様および外観は予告なく変更されることがあります。

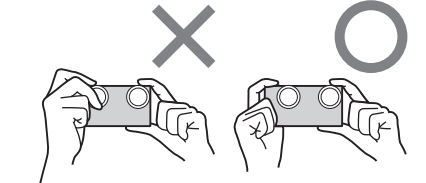
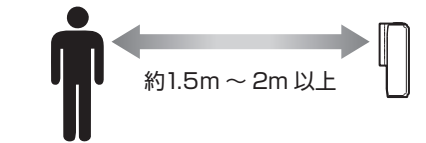
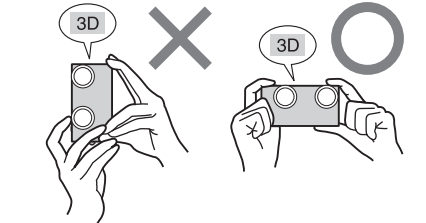
※ MPOファイルはパソコンに搭載されている一般的な画像ソフトでは開くことができないため、パソコンで見たりプリンターで印刷することはできません。印刷する写真は2D撮影モードで撮ってください。
詳しくは、本製品のホームページを参照してください。
http://opt.tsuhan-koubou.jp/

Printed in China
2012年7月発行　訂01

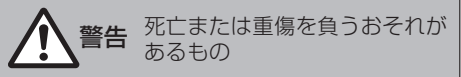
ご使用の前に

- 必ず事前に試し撮りをし、撮影後は画像を再生して画像が正常に記録されていることを確認してください。万が一カメラやメモリーカードなどの不具合により、画像の記録やパソコンへの取り込みができなかったときの記録内容の補償については、ご容赦ください。
- このカメラで記録した画像は、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示会などには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限していることがありますのでご注意ください。
- このカメラの保証書は国内に限り有効です。万が一、海外旅行先で故障や不具合が生じたときは、帰国した後に、弊社修理受付センターにご相談ください。
- 液晶モニターは、非常に精密度の高い技術で作られており99.99%以上の有効画素数がありますが、画素欠けや、黒や赤の点が現れたままになることがあります。これは故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。
- 充電中や長時間のご使用中に、カメラやバッテリーの温度が高くなることがあります。これは故障ではありません。

撮影時のご注意

- 撮影時は、レンズに指がかからないようしてください。

- 3D撮影時は、被写体との距離を約1.5~2m以上離して撮影すると、うまく撮影できます。被写体が近い場合の3D画像は、3Dテレビに接続して3D視差を調整することで、より効果的な立体視ができます（裏面の「3Dを調整する」を参照）。

- 3D撮影は、縦向き撮影に対応していません。3D撮影するときは、カメラを横向きにして撮影してください。

- 3D画像（MPOファイル）はプリンターで印刷することはできません。印刷する写真は2D撮影モードで撮ってください。

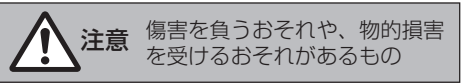
安全上のご注意

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

警告 死亡または重傷を負うおそれがあるもの

- **お子様や幼児の手の届くところに保管しない**
  ストラップ：誤って首に巻き付けると、窒息することがあります。

- **分解、改造したり、過熱しない**
- **落とすなどして強い衝撃を与えない**
- **落下などで破損したときは、内部には触れない**
- **煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わない**
- **アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で手入れしない**
- **水や海水などの液体で濡らさない**
- **内部に液体や異物などを入れない**
  感電、火災の原因となります。万が一、液体や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、その後必ずバッテリーを取り出してください。

- **指定外のバッテリーは使用しない**
- **バッテリーを火に近づけたり、火の中に投げ込まない**
- **バッテリーから液が漏れたり異臭がするときは、すぐに火気から遠ざける**
- **バッテリーを水や海水、ジュースなどで濡らさない**
- **バッテリーを分解しない**
- **バッテリーを落としたり、強い衝撃を与えたりしない**
- **バッテリーは、プラス端子とマイナス端子の向きに注意して機器に取り付ける**
- **バッテリーの使用中、充電中、保管中に異臭がしたり、発熱、変色、変形などが生じたときは、すぐに使用および充電を中止する**
  バッテリーが破裂や液漏れし、けがや周囲を汚す原因となったり、火災、感電の原因となることがあります。万が一、バッテリーから漏れた液が衣服や皮膚、目、口についたときは、きれいな水で洗い流してください。
  また、目や口に入った場合は速やかに医師の治療を受けてください。
- **規格準拠のUSB端子またはNP-45A対応のリチウムイオンバッテリー充電器以外で充電しない**

- **カメラの使用が禁止されている場所では、カメラの電源を切る**
  カメラが発生する電磁波により、計器や機器に影響を与えるおそれがあります。特に飛行機内や医療機関など、電子機器の使用が制限されている場所では充分注意してください。

注意 傷害を負うおそれや、物的損害を受けるおそれがあるもの

- **ストラップで下げているときは、他のものに引っ掛けたり、強い衝撃や振動を与えない**
- **レンズを強く押したり、ぶつけたりしない**
  けがやカメラの故障の原因となることがあります。

- **液晶モニターに強い衝撃を与えない**
  液晶モニターが割れると、破片でけがをすることがあります。

- **次の場所で使用・保管しない**
  - 直射日光のあたるところ
  - 40度を超える高温になるところ
  - 湿気やホコリの多いところ

  カメラが熱により変形することがあります。また、バッテリーの液漏れ、発熱、破裂により、感電、やけど、けが、火災の原因となることがあります。

- **液晶モニターに再生される画像を長時間見続けないようにする**
  画面を長時間見ることで不快感を感じることがありますので、ご注意ください。

- **カメラを強い光源（晴天時の太陽など）に向けない**
  撮影素子が損傷することがあります。

- **砂浜や風の強い場所で使うときは、カメラの内部にホコリや砂が入らないようにする**
  故障の原因となることがあります。

- **ズボンのポケットにカメラを入れたまま椅子などに座らない**
  液晶モニターの破損の原因となります。

- **かばんにカメラを入れるときは、硬いものが液晶モニターに当たらないようにする**
- **ストラップにアクセサリーをつけない**
  硬いものが液晶モニターに当たると破損の原因となります。

- **バッテリーを指定外の機器に使用しない**

- **使用しないときは、カメラからバッテリーを取り出して保管する**
  カメラにバッテリーを入れたままにしておくと、液漏れにより故障の原因となることがあります。

- **バッテリーを廃却するときは、接点部にテープを貼るなどして絶縁する**
  他の金属と接触すると、発火、破裂の原因となることがあります。

- **ペットの近くにバッテリーを置かない**
  バッテリーに噛み付いたとき、バッテリーの液漏れ、発熱、破裂により、故障や火災の原因となることがあります。

Li-ion

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの電池リサイクル協力店へお持ちください。
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
ホームページ：
http://www.jbrc.com/

- プラス端子、マイナス端子をテープなどで絶縁してください。
- 被膜をはがさないでください。
- 分解しないでください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
カメラユーザーガイドに従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

商標、ライセンスについて

- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- MacおよびMac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- DCFは、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- SD、microSDはSD-3C, LLCの商標です。

このガイドについて

- 内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- イラストや画面表示は、実際と一部異なることがあります。
- 本製品を運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

保　証　内　容

1. カメラユーザーガイド、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万が一故障した場合は、本保証書と購入時の領収書を製品に添付のうえ弊社カスタマーセンターまでお送りいただければ、無料で修理いたします。この場合の送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。
2. 保証期間中でも次の場合は有料修理となります。
   （1）取扱上の不注意、誤用による故障および損傷
   （2）弊社以外での修理、改造、分解掃除等による故障および損傷
   （3）泥・砂・水などのかぶり、落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷
   （4）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   （5）指定外の消耗品や部品の使用に起因して生じた本製品の損傷・故障および障害
   （6）保管上の不備（高温多湿の場所、ナフタリンや樟脳の入った場所での保管、電池の漏液等）や手入れの不備による故障
   （7）本保証書の提示がない場合
   （8）本保証書にお買い上げ年月日、お客様名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合
   （9）接続している他の機器に起因して故障が生じた場合
3. 本保証書は、カメラ本体のみを保証対象とするもので、付属品類は本保証書による保証の対象とはなりません。
4. 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害（撮影 / 録画 / 再生に要した諸費用および撮影 / 録画 / 再生による得べかりし利益の喪失等）については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承願います。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

ご注意

- 本保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより弊社および弊社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本保証書の表示について、ご不明の点は弊社カスタマーセンターにお問い合わせください。

アフターサービスについて

1. 修理完了品には修理伝票が発行されますので、修理品をお受け取りの際にご確認ください。
2. 保証期間経過後の修理につきましては、弊社カスタマーセンターにお問い合わせください。
3. 修理品をお送りいただく場合は、見本のデータやプリントを添付するなど故障内容を明確にご指示のうえ、充分な包装でお送りください。
4. 保守サービスとして、弊社の判断により同一機種または同程度の仕様の製品へ本体交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧機種でご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合もございますので、ご了承願います。

保証内容や修理についてのお問い合わせは、弊社カスタマーセンターまでお願いいたします。
長時間使用しなかった場合や重要な撮影の前には、各部の作動をご自身でチェックしてからご使用ください。また、撮影した画像は必要に応じてバックアップしておいてください。

保　証　書

持込修理

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この保証書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

お名前(Owner's Name)	シリアルNo.
ご住所(Owner's Address)〒	TEL (　　　－　　　－　　　)

保証期間：お買い上げ日より6か月

本製品は、本保証内容に基づき、お買い上げ日より6か月以内に限り無料修理を受けることができます。
保証期間中に本製品が故障した場合は、弊社カスタマーセンターにご連絡のうえ、下記の3点を揃えて下記の住所に送付してください。

修理を受けるにあたって必要なもの

- 本製品（カメラ本体）
- 本保証書
  （お名前、ご住所、シリアルNo.、TELをご記入ください）
- 購入時の領収書
  （レシート、または購入時のショップからの確認メール、ネットショップからの納品書でも可）

製品取扱・修理お問い合わせ専用窓口
〒106-0032
東京都港区六本木3-4-36 roppongi ΣX 6F 通販工房内
3D-COOLカスタマーセンター
Tel:0120-91-7753　受付時間:9:00 ～ 20:00
※日曜、祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます。

ご注意

- 弊社カスタマーセンターに送付いただく際の諸費用は、お客様にてご負担願います。
- 弊社カスタマーセンターに送付いただく際には、本製品の梱包箱が必要となりますので、梱包箱は捨てずに保管しておいてください。
- 本製品の保証期間の内外を問わず、返金には応じかねますので、ご了承ください。